

II 年間指導計画

本校のめざす学校像	将来、この地域（ふるさと）を支える人材を育成し、誰からも信頼される高校をめざす。
育てたい生徒像	基礎学力と社会性、心の礼儀作法を備え、夢の発見と実現のために努力する生徒。

学校教育目標 (R4年度)	1 まず、命を大切にでき、日常生活の基礎・基本を備えた人間を育む。
	2 の確に判断し、自主的・主体的に行動できる人間を育む。
	3 自己と同様に他を思いやり、尊重しあうことができる人間を育む。
	4 「知徳体」のバランスがとれ、夢や志の実現に努力できる人間を育む。

いじめ対策委員会:校長・教頭・生徒支援部長・各学年主任・養護教諭
※状況に応じて関係職員等も含めて編成

《年間指導計画》

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ対策委員会 ・指導方針の確認 ・年間計画作成 職員会議 拡大学年会議 ※1	中学校との情報交換 → (スパー・オリエンテーション) 道徳・特別活 ※3	キャンパスカウンセラー紹介 個人面談・個人状況把握 ※7	<p>1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。</p> <p>2 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。</p> <p>3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。</p> <p>4 各担任や部活動顧問が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>危機管理の心構え「さしすせそ」</p> <p>さ:最悪を想定する し:慎重に対処する す:素早く対処する せ:誠意を持って対処する そ:組織全体で対処する</p> </div> <p>※1 職員会議 いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。</p> <p>※2 近隣中学校・高校との意見交換会 卒業後の生徒情報共有や、悩みを抱えている生徒に対する情報や指導方法を共有することで、各校での指導力の向上を図る。</p> <p>※3 情報モラル講演会 昨今のソーシャルネットワーキングサービス(SNS)等の情報ネットワークにまつわるトラブル等について生徒向けに講演を実施し、情報セキュリティについての注意を喚起する。</p> <p>※4 カウンセリングマインド研修 年間2回実施。高校生心のサポートシステムに役立つ内容の研修や昨今の社会問題をピックアップして研修を行う。</p> <p>※5 中高連携講演会 地元中学校と合同で講演会を行う。障がい等のハンディにも負けずに前向きに活動している人を講師として招き、人として大切な心の持ち様や考え方に気付かせる。</p> <p>※6 人権教育研修 人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル、自殺防止等に係る研修会を実施する。</p> <p>※7 個人面談/個人状況把握 年度当初、各考査後等の区切りごとに個人面談を実施し、生活状況把握するとともに、クラス内の生徒状況を把握し、いじめが起こっていないかどうかを確認する。</p> <p>※8 生活実態調査 各学期に1回、生活調査と同時にいじめの実態把握のアンケートを実施する。</p> <p>※9 夏季・冬季休業後の保健調査 長期休業明けに養護教諭が中心となり、心身の変化などの調査を行う。気になる項目がある生徒については、養護教諭から該当生徒に聴き取りを行う。</p> <p>※10 学級・学年づくり/人間関係づくり 年間を通して、クラスや学年の人間関係づくりについてLHR等で学習する。</p>
5月	保護者向け啓発 ・PTA総会、保護者会 近隣高校との意見交換会	学級・学年づくり (全校集会)	生活実態調査 ※8 個人面談・個人状況把握	
6月	近隣高校との意見交換会	学級・学年づくり (全校集会) (文化祭) (人権HR)		
7月	近隣高校との意見交換会	情報モラル講演会 ※3(校内球技大会) カウンセリングマインド研修 ※4	三者面談 個別面談 個人状況把握	
8月	緊急発生時、 緊急対応会議の 適時開催(通年)、 職員会議			
9月	近隣高校との意見交換会	薬物乱用防止講演会 学級・学年づくり	夏季休業後の保健調査 ※10 個人面談・個人状況把握	
10月	近隣中高との意見交換会	(全校集会、体育大会) 中高連携講演会 ※5 (修学旅行)	生活実態調査 個人面談・個人状況把握	
11月	拡大学年会議 近隣高校との意見交換会	学級・学年づくり ※10 (人権HR)		
12月		人権教育研修 ※6 (校内球技大会)	個人面談・個人状況把握	
1月	近隣高校との意見交換会	カウンセリングマインド研修 (自殺予防に生かせる教育プログラム)	冬季休業後の保健調査 ※9 生活実態調査 個人面談・個人状況把握	
2月		(野外活動)		
3月	いじめ対策委員会 ・本年度取組の点検・評価 課題検討 ・次年度の指導方針改善 ・次年度の指導計画修正	次年度に向けクラスづくり (校内球技大会)	個人面談・個人状況把握	